

令和 3年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	元田 敏夫
	全体計画						経費区分		実施計画事業費		内線	3613
事務事業名	4262 小学校施設整備事業											
所 属	300100 教育委員会事務局・学校教育課											
施 策	12010700 特色ある魅力的な学校づくりの推進											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	100201 教育費・小学校費・学校管理費										
	事業	020000 小学校施設整備事業										
事業目的						事業概要・効果						
学校施設の長寿命化や環境整備を行い、児童の安全確保や教育環境の改善を図る。						児童が安全で快適に学校生活が送れるよう、学校施設の危険箇所や傷みの著しい箇所を優先的に改修する。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
日野小学校プールシート防水工事 市内7小学校防災機能強化工事 小学校放送設備更新	
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 2年度 決 算	令和 3年度 予 算
事業費		135,966	2,200
特定財源	国庫支出金	10,657	0
	都道府県支出金	250	0
	地方債	78,100	0
	その他	18,100	0
一般財源		28,859	2,200
人員数(人)	正規職員	0.4	0.3
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,787.2	2,090.4
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	2,787.2	2,090.4
市民一人当たりの経費		2.7	0.1
総額		138,753.2	4,290.4

(単位：千円)

令和 2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	12,650	設計監理委託料
14節 工事請負費	118,730	工事請負費
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	4,586	小学校放送整備更新

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	1,000	設計監理委託料
14節 工事請負費	1,200	工事請負費
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	小学校放送設備更新

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	施設の状況を把握する中で、児童が安全で安心して学校生活が送れるよう施設の整備を行った。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	児童が安全で安心して快適に学校生活が送れるよう施設整備を行っている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	施設の状況を把握し、経年劣化により危険な場所や損傷の著しい場所を優先して改修を行っている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
施設の状況を把握する中で、児童が安全で安心して学校生活が送れるよう施設の整備を行った。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

学校施設の計画的な改修などを進めることができた

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

学校施設の計画的な改修などを進めることができた。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--